

# KSN 通信 VOL.118

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

今回の冬季オリンピックは時差がないためリアルタイムでの応援もしやすかったですね。参加された選手の方々が競技に挑んでいる姿はとても素敵でした。その中でも、日本で特に話題になっていたのは 66 年ぶりに連覇を果たした羽生選手と、それに続いた宇野選手の金銀同時表彰台だったように思います。昨年 11 月に負傷し、練習もままならない中での出場には様々な不安要素があったことと想像されますが、その精神力と弛まぬ努力をもって成し遂げられた偉業に敬服いたします。



## ■ KSN ニュース

### ■ 堺エコ大主催「食品リサイクル～循環型社会をめざして～」に協力いたしました

先般、堺市の市民講座「堺エコロジー大学」が主催する「食品リサイクル～循環型社会をめざして～」が開催され、約 20 名の受講者の方が、弊社へお越しくださいました。

弊社が行っているリサイクル事業に関して、食品廃棄物の搬入から炭の生成に至るまでの工程をご説明させていただきながら、炭化処理施設や食品廃棄物のサンプル、容器の分別作業等を工場にてご覧いただきました。

参加された方からは、「廃棄食品から炭ができることに驚いた」、「食品リサイクルの重要性や、しくみについての理解が深まった」、「食品ロスを減らしたい。自分ができることについてもっと考えて実行したい」等、様々なご意見を頂戴しました。



主に搬入される食品廃棄物のサンプルをご覧いただいています。

## ■ 環境ニュース

### ■ 「気候変動の観測・予測・影響評価に関する統合レポート 2018 ～日本の気候変動とその影響～」が公表されました

環境省、文部科学省、農林水産省、国土交通省、気象庁より、日本を対象とした気候変動の観測・予測・影響評価に関する知見を取りまとめたレポート「気候変動の観測・予測・影響評価に関する統合レポート 2018～日本の気候変動とその影響～」と、その概要をまとめたパンフレットが公表されました。このレポートは、国や地方の行政機関、国民が気候変動への対策を考える際に役立つ最新の科学的知見を提供することを目的として、主に日本を対象とした気候変動の観測・予測及び影響評価分野の最新の知見を統合・要約し、取りまとめられたものです。日本では世界より早いペースで気温が上昇し、真夏日・猛暑日の日数が増加しており、強い雨が増加している一方、降水日が減少している。また、気温の上昇によるコメの品質低下や、夏季の高温・少雨が果実へ及ぼす影響等、多方面への影響に関する事例が記載されています。

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク  
〒592-8331  
大阪府堺市西区築港新町 4 丁 2 番 5

TEL：072-320-9001（代表）  
FAX：072-320-9004